文字・絵　プログラム作成ソフトウェア

NcPen

Ver.2.00

ユーザーズマニュアル

July. 2010　S.Fukazaki

目　次

ページ

１．　はじめに ---------- 3
２．　特徴・機能 ---------- 3
３．　免　責 ---------- 3
４．　インストール手順 ---------- 3
５．　NcPen の起動 ---------- 5
６．　ファイル(F)
① 新規作成(N) ---------- 6
② 開く(O) ---------- 6
③ 保存(S) ---------- 6
④ 名前を付けて保存(A) ---------- 6
⑤ 使用したファイル名 ---------- 6
⑥ 終了(X) ---------- 6
７．　編集(E)
① 切り取り(T) ---------- 6
② コピー(C) ---------- 6
③ 貼り付け(P) ---------- 6
④ 全選択 ---------- 6
⑤ プログラムエンドの挿入 ---------- 6
８．　設定
① プログラム形式 ---------- 7
② 座標設定 ---------- 7
③ 加工条件 ---------- 8
④ SNAP ---------- 8

９．　形状入力

① ストローク文字 ---------- 9

② アウトライン文字 ---------- 10

③ 手書き ---------- 11

④ 単線 ---------- 11

⑤ 連続線 ---------- 11

⑥ 3 点円弧 ---------- 11

⑦ 円 ---------- 11

⑧ 四角 ---------- 11

１０．加工再生

① シングルブロック起動(F1) ---------- 12

② 連続起動(F2) ---------- 12

③ 高速起動(F3) ---------- 12

④ ブロック後停止(F4) ---------- 12

⑤ リセット(F5) ---------- 12

１１．ヘルプ(H)

バージョン情報の表示(A)---------- 13

１２．サポート ---------- 13

1. はじめに

NcPen をダウンロードいただきありがとうございました。このソフトはシェアウエアです。
試用期間を過ぎると使用出来なくなります。引き続きご使用されたい方は、Vector サイトもしくは銀行振り込み手続きをお願いいたします。

2. 特徴・機能

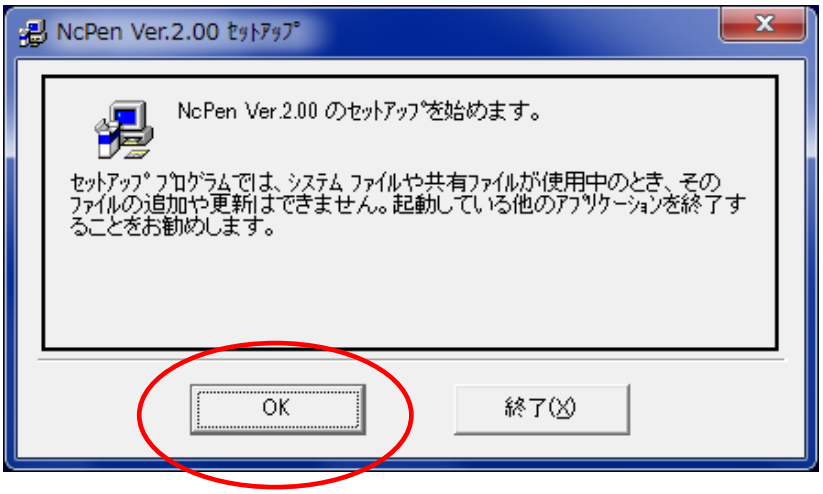
- このソフトはタッチペンやマウスによりサインや絵を描くことによりＮＣプログラムを作成することができます。
- 英数字や漢字がストロークフォントにより即座にＮＣプログラムになります。
- 文字の拡大・回転・逆文字が自在に出来ます。
- トゥルーフォントのアウトラインにより綺麗な文字加工が出来ます。
- シミュレーションにより作成したプログラムや既存のプログラムの動作確認が出来ます。
- 対応機種はマシニングセンター、複合加工機(Y 軸加工,正面創成,側面 C-Z 軸)

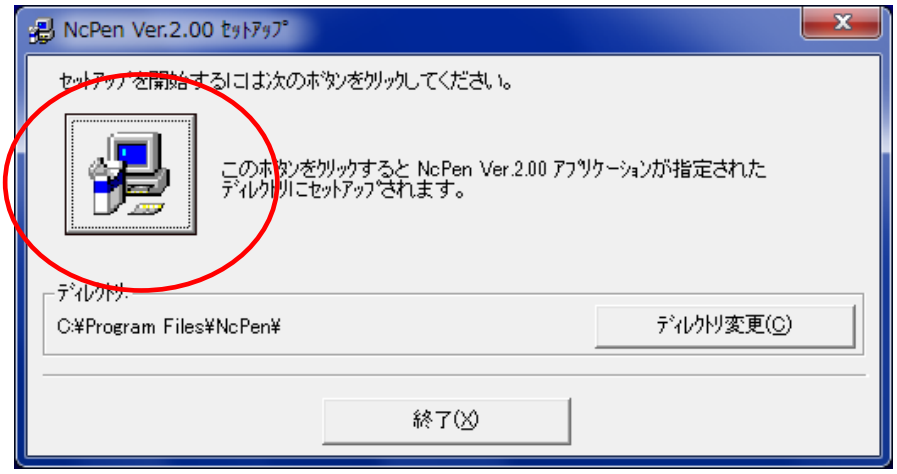
3. 免　責

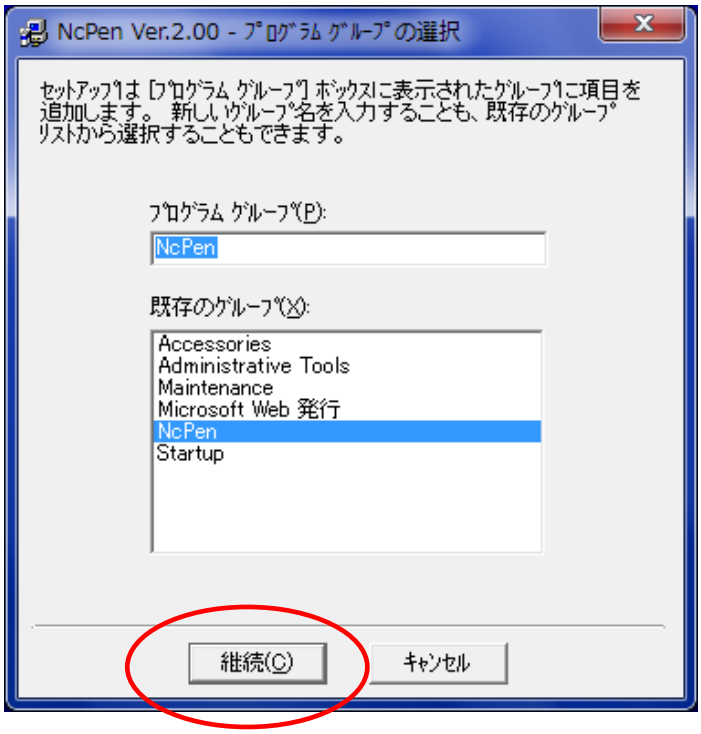
本ソフトウェアの使用によって生じた損害等については、作者は何ら保証する義務を負わないこととさせて頂きます。不具合などクレームは一切受け付けないものとします。ただし、意見・要望・不具合は今後修正をしていきたいと思います。質問にはできる限り答えたいと思いますが、義務は負いません。

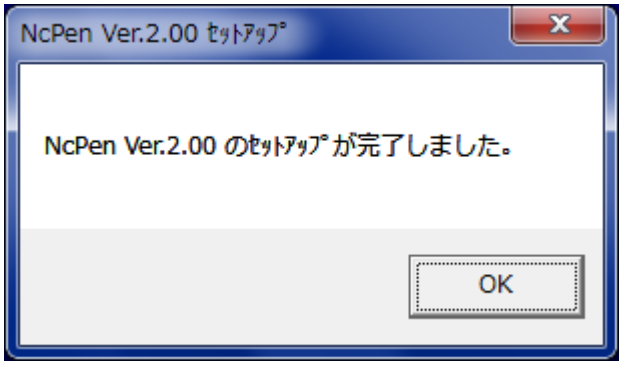
4. インストール手順

1. NcPen の圧縮ファイルを解凍させてください。
2. 解凍したフォルダー内に Setup.exe ファイルがあるので実行をしてください。
3. セットアップ画面が表示されたら、画面の指示にしたがって NcPen をインストールしてください。


NcPen Ver.2.00 ｾｯﾄｱｯﾌﾟ
NcPen Ver.2.00 のｾｯﾄｱｯﾌﾟを始めます。
ｾｯﾄｱｯﾌﾟ ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑでは、ｼｽﾃﾑ ﾌｧｲﾙや共有ﾌｧｲﾙが使用中のとき、そのﾌｧｲﾙの追加や更新はできません。起動している他のｱﾌﾟﾘｹｰｼｮﾝを終了することをお勧めします。
OK
終了(X)


NcPen Ver.2.00 ｾｯﾄｱｯﾌﾟ
ｾｯﾄｱｯﾌﾟを開始するには次のﾎﾞﾀﾝをｸﾘｯｸしてください。
このﾎﾞﾀﾝをｸﾘｯｸすると NcPen Ver.2.00 ｱﾌﾟﾘｹｰｼｮﾝが指定されたﾃﾞｨﾚｸﾄﾘにｾｯﾄｱｯﾌﾟされます。
ﾃﾞｨﾚｸﾄﾘ:
C:¥Program Files¥NcPen¥
ﾃﾞｨﾚｸﾄﾘ変更(C)
終了(X)


NcPen Ver.2.00 - ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ ｸﾞﾙｰﾌﾟの選択
ｾｯﾄｱｯﾌﾟは [ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ ｸﾞﾙｰﾌﾟ] ﾎﾞｯｸｽに表示されたｸﾞﾙｰﾌﾟに項目を追加します。 新しいｸﾞﾙｰﾌﾟ名を入力することも、既存のｸﾞﾙｰﾌﾟﾘｽﾄから選択することもできます。
ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ ｸﾞﾙｰﾌﾟ(P):
NcPen
既存のｸﾞﾙｰﾌﾟ(X):
Accessories
Administrative Tools
Maintenance
Microsoft Web 発行
NcPen
Startup
継続(C)
ｷｬﾝｾﾙ



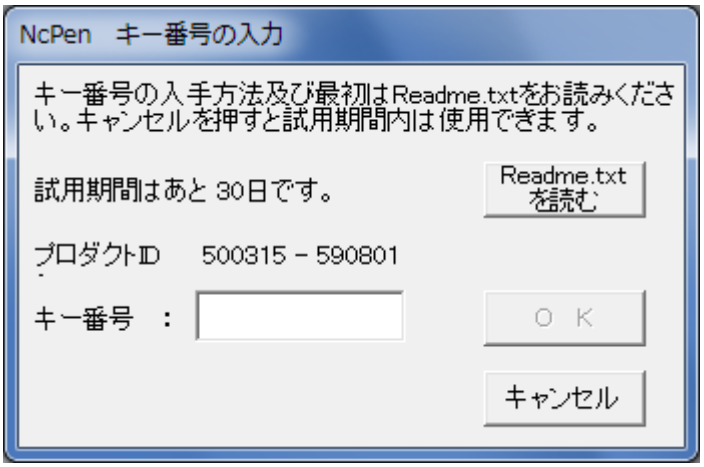
以上でインストール終了です。

5. NcPen の起動

1． Windows の[スタート]メニューから[プログラム(P)]→[NcPen]をクリックすると起動します。

(Ctrl を押しながら NcPen のアイコンをドラッグしてディスクトップに移動させてディスクトップ上にショートカットを作成しておくと便利と思います。)

2．最初にキー番号の入力画面が表示されます。



3．購入される場合はプロダクト ID 番号を申し込み時に御記入下さい。

4．[キャンセル]を押すと 30 日間試用が出来ます。

5．購入手続きをされるとキー番号が Vector から連絡がきますのでこの画面に入力してください。

6. ファイル(F)

① 新規作成(N)

新しく NC プログラムを作成します。

② 開く(O)

既存の NC プログラムを開きます。

③ 保存(S)

作成したプログラムを保存します。

④ 名前を付けて保存(A)
名前を付けて保存します。

⑤ 使用したファイル名
最近使用したファイル名を５個まで記憶します。
ファイル名をクリックすると開きます。

⑥ 終了(X)
NcPen を終了します。

7. 編集(E)

① 切り取り(T)

② コピー(C)

③ 貼り付け(P)

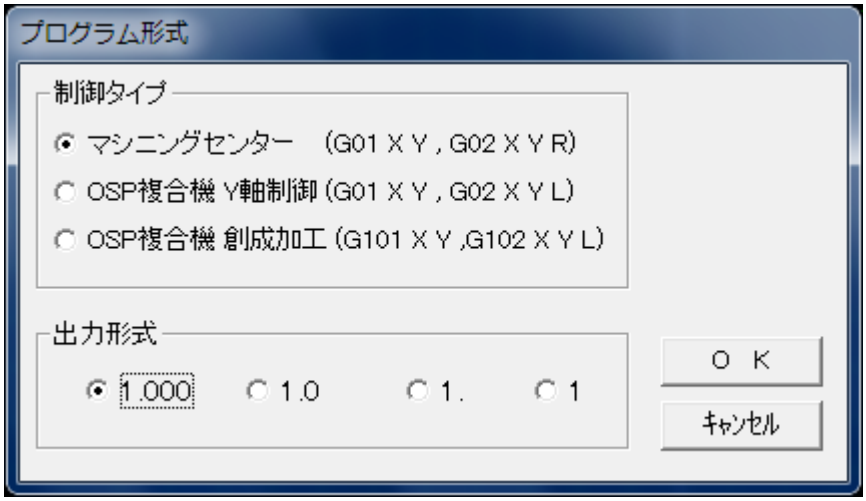
④ 全選択

⑤ プログラムエンドの挿入
プログラム形式により加工終了に必要なコードを挿入します。

8. 設定

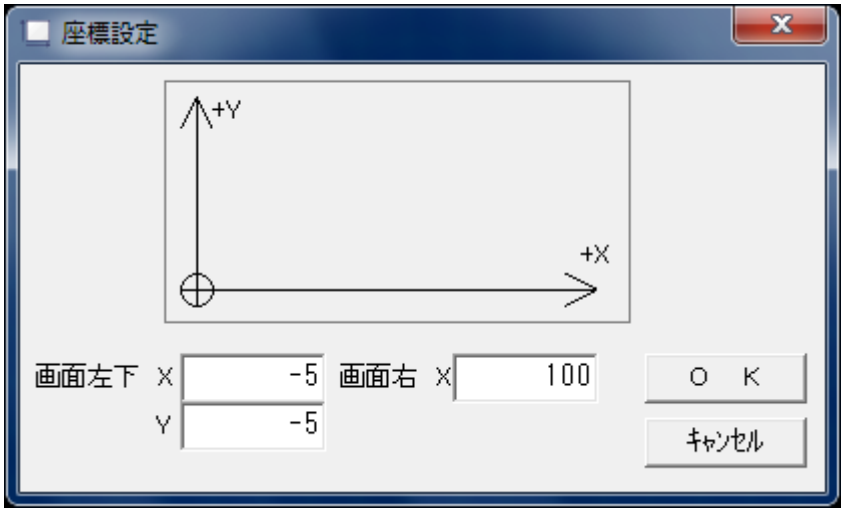
① プログラム形式

制御装置や出力フォーマットの選択をします。



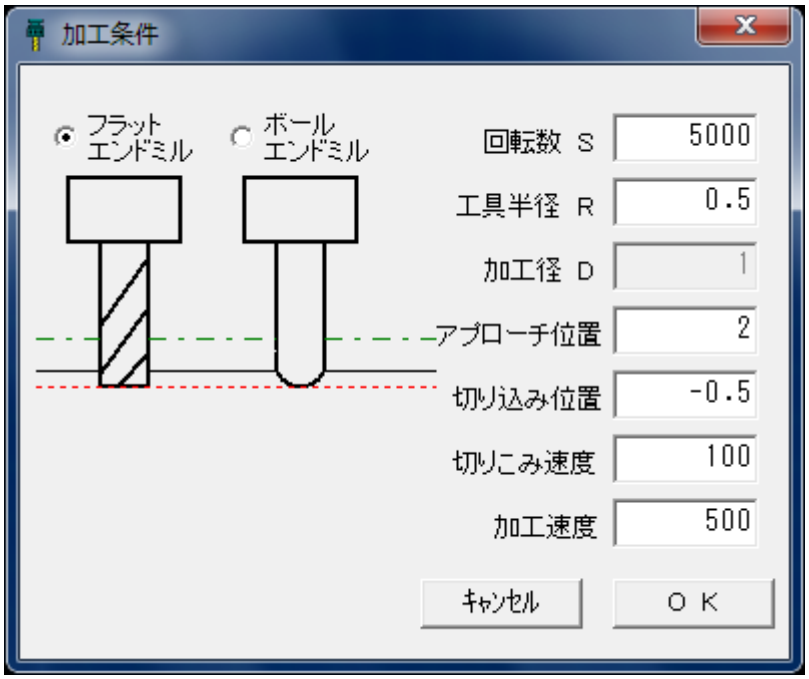
② 座標設定

画面の座標を設定します。(単位は mm)



③ 加工条件

主軸回転数・工具半径・アプローチ位置・送り速度を設定します。
ボールエンドミルの場合は加工径で切り込み量を自動計算します。



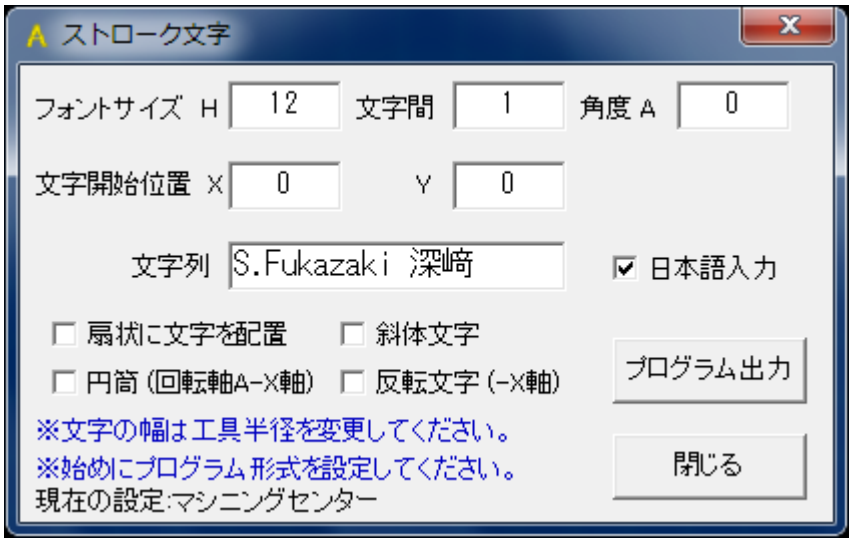
④ SNAP ←ステータスバーの所

スナップを有効にするとマウスの移動量単位を 0.5mm にします。
[手書き]の時は自動的に無効になります。
その他の時は自動的に有効になります。
ステータスバー上の[SNAP]でも切り替えが出来ます。

9. 形状入力

① ストローク文字 A

英数字・漢字を入力して NC プログラムを作成します。
シンプルな加工方法で加工時間が短いです。



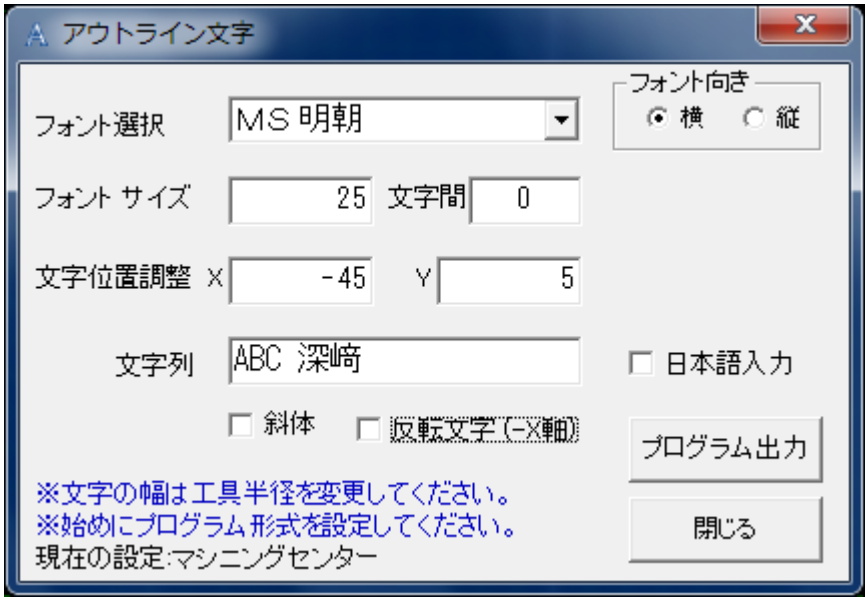
・フォントサイズ H ---文字の高さ単位は mm です。
・角度 A ----------文字列の角度指定

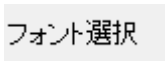
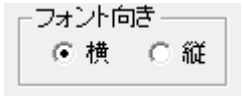
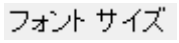
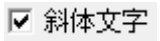
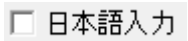
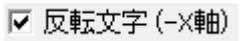
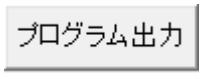
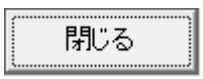
・ ☐ 日本語入力 --------日本語入力の切替キーが無い時に使用します。

・ ☑ 扇状に文字を配置 -----R 10 半径を入力してください。
・ ☑ 斜体文字 ----------イタリック体文字
・ ☑ 円筒 (回転軸A-X軸) ---複合機の設定時は C-Z 軸指令になります。
・ ☑ 反転文字 (-X軸) -----X 軸の符号を反転、金型や鏡文字用です。
・ プログラム出力 -------テキストエリアにプログラムを出力します。
（初めに設定画面で出力フォーマットを選択してください。）
・ 閉じる -------入力画面を閉じます。
設定値は閉じても保持しています。

② アウトライン文字

トゥルーフォントの輪郭を加工します。
加工時間は長いですが綺麗な文字が書けます。



-  ----------フォントの選択をします。
-  -----縦書きフォントの切り替えをします。
-  ---------文字の大きさを指定します。
  フォントの種類によって大きさは異なります。
- ----------文字の間隔を指定します。
-  ----------イタリック体文字
-  ---------日本語入力の切替キーが無い時に使用します。
-  -----X 軸の符号を反転、金型や鏡文字用です。
-  --------テキストエリアにプログラムを出力します。
  （初めに設定画面で出力フォーマットを選択してください。）
-  --------設定値は閉じても保持しています。

③ 手書き

タッチペンやマウスで直筆のサインなど自由曲線を作成します。
マウスの左ボタンを押したまま線を引きます。
マウスの左ボタンを押したところから切り込み、左ボタンを離した所でZ軸がアプローチ位置に移動します。

④ 単線

直線を引きます。
マウスの左ボタンを押したまま線を引きます。
マウスの左ボタンを押したところから切り込み、左ボタンを離した所でZ軸がアプローチ位置に移動します。

⑤ 連続線

連続で直線を引きます。
開始点、次の点、次の次、とマウスを左クリックして線を引きます。
中断する場合はマウスの右クリックまたは[Esc]キーを押します。
開始点から切り込み、中断したところでアプローチ位置へ移動します。

⑥ 3点円弧

3点を指示して円弧を作成します。
開始点、中点、終点と左クリックしてください。
連続して作成する場合は、[Shift]キーを押したまま左クリックすると3点目が次の円弧の開始点になります。
中断する場合はマウスの右クリックまたは[Esc]キーを押します。

⑦ 円

円の中心を左クリックしドラッグしながら半径を指定します。

⑧ 四角

2点を指定して四角を引きます。
開始点を左クリックしドラッグしながら対角位置を指定します。

10. 加工再生

① シングルブロック起動(F1)

プログラムを１ブロック毎に再生します。
ファンクションキーF2 でも操作出来ます。

② 連続起動(F2)

プログラムを連続で再生します。
ファンクションキーF2 でも操作出来ます。

③ 高速起動(F3)

プログラムを高速で再生します。
ファンクションキーF3 でも操作出来ます。

④ ブロック後停止(F4)

連続再生している最中に押すとそのブロック終了後停止します。
ファンクションキーF4 でも操作出来ます。
シングルブロック起動を押しても同じ動作になります。

⑤ リセット(F5)

再生を中断します。
プログラムを先頭に戻します。
画面を消去します。
ファンクションキーF5 でも操作出来ます。

11. ヘルプ(H)

メニューの[ヘルプ(H)]-[ﾊﾞｰｼﾞｮﾝ情報(A)]を押してください。

12. サポート

ホームページアドレス：
http://hp.vector.co.jp/authors/VA034898/
http://www.geocities.jp/shogo_fukazaki/

e メールアドレス：
shogofukazaki@yahoo.co.jp

質問等があれば上記のいずれかのホームページにアクセスしてゲストブックに書き込むか、または直接 e メールを送ってください。
バージョンアップもホームページからダウンロードしてください。